

# 東みよし

42号  
2016

9月議会号

心を一つにして!  
三加茂青年太鼓  
—三加茂中学校体育祭—

平成27年度決算 **認定**

2P

**一般会計** 79億7942万円

8P

災害時の迅速な対応のために  
**分担金徴収条例の一部改正**

13P

**一般質問に5人**



議会の  
詳しい情報が  
閲覧できます。

一般  
会計

79億7942万円

前年度比

8億6717万円減

平成27年度決算のあらまし

平成27年度の一般会計・5つの特別会計と、1つの企業会計の歳入歳出決算認定の議案が開会日に提案されました。

一般会計の歳出額は、79億7942万円と前年度に比べて8億6717万円の大幅な減額となっています。

各常任委員会では、私たちが納めた税金や国からの補助金がどのように使われたのかを慎重に審査し、閉会日にはすべて原案の通り認定しました。

一般会計は、歳入総額が86億4361万円で、平成26年度と比較すると、7億4112万円の減少で、率にして7.9%の減となっている。歳出総額は、79億7942万円で、前年度比、8億6717万円の減少で、率にして9.8%の減となっている。

これは、平成26年度に閣議決定された「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」に伴い、「東みよし町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定や、それに位置づけられた事業などを実施しているが、道整備事業や社会資本整備総合交付金事業費、みよし広域連合清掃・消防事業負担金の減少のほか、前年度の土地開発基金廃止に伴う内部取引が皆減したことなどによる。また、各種経費の削減、町債の発行抑制効果から、歳出における経常経費も減少しており、財政の弾力性を示す経常収支比率のほか、財政健全化法に基づく財政指標（5ページ参照）についても改善が見受けられた。

**特別会計**は、5事業（国民健康保険事業、簡易水道事業、公共下水道事業、後期高齢者医療事業、三加茂財産区）、1企業会計（水道事業）については、事業目的に沿った運営に努力し、実質収支、資金不足・剰余額は黒字となっている。しかしながら、公共下水道事業は一般会計より多額の繰り入れが行われているので、今後、加入率の向上など、経営改善を図る必要がある。

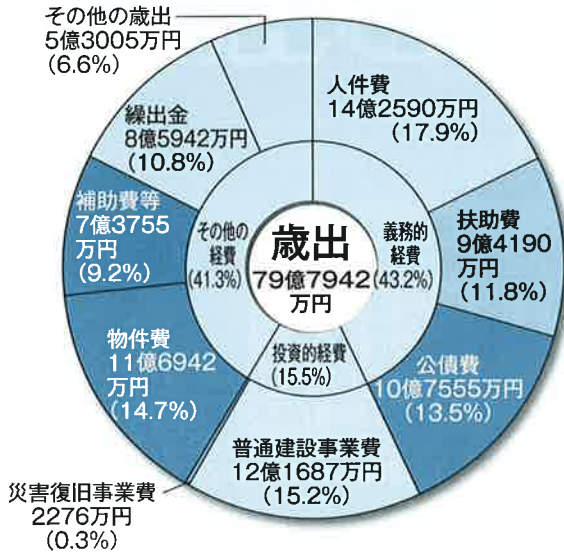
**町債**については、簡易水道事業特別会計において、第1浄水場の施設整備により地方債現在残高（借金）が増加しているが、一般会計及び公共下水道事業特別会計、水道事業会計については減少しており、全体で2254万円の減となっている。また、基金（貯金）については、全体で前年度比4億9318万円の増となっている。

今後の町政の運営

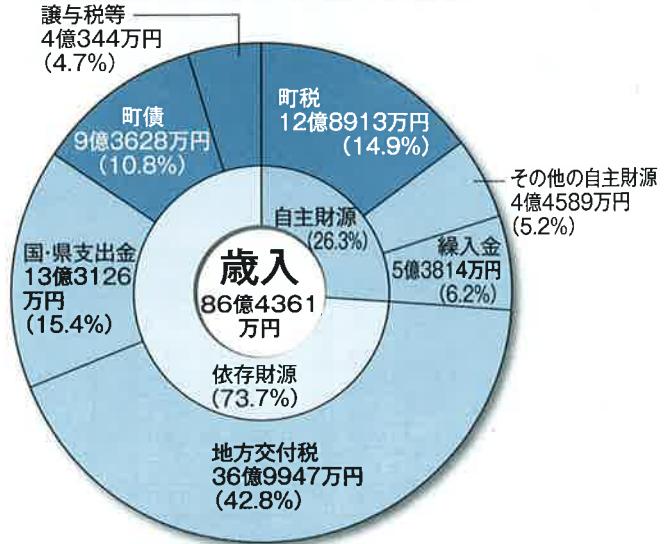
引き続き財政の健全性を維持するとともに、総合戦略に掲げる4つの基本目標「安定したしごとを創出する」「ひとの流れをつくる」「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」「まちに活気をもたらし、安心して暮らすことのできる環境をつくる」の達成に向けて、各種施策を確実に推進し、将来にわたって活力ある東みよし町が維持されることを強く期待するものである。（監査委員の意見書より抜粋）



## 一般会計 性質別 歳出



## 一般会計 歳入



### 平成27年度

#### ■会計別基金(貯金)残高の状況

区分	残高	前年度比
一般会計	61億7914万円	4億9410万円
特別会計	3億872万円	▲92万円
定額運用基金	7637万円	0円
合計	65億6423万円	4億9318万円

#### ■会計別町債(借金)残高の状況

区分	残高	前年度比	
一般会計	100億7343万円	▲4780万円	
特別会計	簡易水道事業	1億8148万円	1億1849万円
	公共下水道事業	8億5156万円	▲5918万円
水道事業会計	8億5870万円	▲3405万円	
合計	119億6517万円	▲2254万円	

区分	歳出	前年度比	採決の結果	
一般会計	79億7942万円	▲8億6717万円	全員賛成	
特別会計	国民健康保健事業	14億3205万円	▲456万円	全員賛成
	簡易水道事業	2億2236万円	1億4786万円	全員賛成
	公共下水道事業	2億3793万円	722万円	賛成14 反対1
	後期高齢者医療事業	1億8203万円	▲617万円	全員賛成
	三加茂財産区	3万円	▲1万円	全員賛成
水道事業会計	収益的支出	1億1963万円	310万円	全員賛成
	資本的支出	6864万円	▲2805万円	全員賛成

各会計の決算の  
歳出額と採決結果

# どうする 滞納金

総務、産業建設、教育厚生常任委員会では、平成27年度の一般会計及び5つの特別会計や水道事業会計の歳入歳出決算審査において、それぞれの担当者から町の財政状況や、町税、町営住宅家賃、水道料金や保育料などの滞納についての説明がありました。その内容を報告します。

表① 町営住宅滞納集計表 滞納金額別集計

滞納金額範囲	人数	合計滞納額 (円)
5万円未満	12人	29万9300円
5万円以上~10万円未満	9人	72万7200円
10万円以上~30万円未満	15人	285万9640円
30万円以上~50万円未満	9人	364万7700円
50万円以上~100万円未満	12人	828万3400円
100万円以上	11人	2233万0900円
合計	68人	3814万8140円

地区・年度別集計

年 度	三加茂地区	三好地区	計
平成22年度以前	1655万4140円	376万0500円	2031万4640円
平成23年度	182万8700円	101万2000円	284万0700円
平成24年度	234万2500円	100万2400円	334万4900円
平成25年度	298万5700円	95万2800円	393万8500円
平成26年度	353万5200円	126万2100円	479万7300円
平成27年度	251万5100円	39万7000円	291万2100円
合計	2976万1340円	838万6800円	3814万8140円

表② 保育所別保育料滞納状況

(平成28年8月31日現在)

年 度	みかも保育所	みよし保育所	みのだ保育園	みのり乳児園	合 計
平成16年度	0	0	0	3万5500円	3万5500円
平成17年度	33万3000円	13万6500円	0	0	46万9500円
平成18年度	20万6500円	51万3000円	8万4000円	0	80万3500円
平成19年度	36万9500円	64万3500円	0	0	101万3000円
平成20年度	65万8500円	10万8000円	0	0	76万6500円
平成21年度	21万0000円	17万7500円	11万0000円	0	49万7500円
平成22年度	24万3000円	28万5500円	24万6000円	16万2000円	93万6500円
平成23年度	57万5000円	58万7000円	42万4000円	7万0250円	165万6250円
平成24年度	4万2000円	16万5000円	0	5万0000円	25万7000円
平成25年度	17万2500円	7万5000円	19万2500円	0	44万0000円
平成26年度	52万6000円	18万8000円	34万3000円	0	105万7000円
平成27年度	101万6500円	50万8000円	48万4000円	0	200万8500円
合計	435万2500円	338万7000円	188万3500円	31万7750円	994万0750円

(平成28年5月31日現在)

表③ 保育所別給食費滞納状況

表④ 児童クラブ別負担金滞納状況

年 度	みかも保育所	みよし保育所	合 計
平成17年度	9000円	0	9000円
平成18年度	1000円	1万9000円	2万0000円
平成19年度	1万2000円	2万2000円	3万4000円
平成20年度	2万1000円	4000円	2万5000円
平成21年度	9000円	2000円	1万1000円
平成22年度	9000円	1万4000円	2万3000円
平成23年度	2万0000円	2万0000円	4万0000円
平成24年度	1万0000円	0	1万0000円
平成25年度	1000円	5000円	6000円
平成26年度	3万1000円	9000円	4万0000円
平成27年度	9万9000円	2万4000円	12万3000円
合計	22万2000円	11万9000円	34万1000円

(平成28年5月31日現在)

年 度	昼間児童クラブ	足代児童クラブ	加茂児童クラブ	三庄児童クラブ	合 計
平成17年度	8400円	0			8400円
平成18年度	3万9200円	0			3万9200円
平成19年度	6万4400円	0			6万4400円
平成20年度	6万7200円	0			6万7200円
平成21年度	5万6000円	8400円			6万4400円
平成22年度	6万1600円	2万2400円			8万4000円
平成23年度	10万3600円	1万3600円			11万7200円
平成24年度	4万4800円	8万1200円			12万6000円
平成25年度	2万4000円	2万4000円	0	0	4万8000円
平成26年度	9万6000円	4万6000円	0	1万0000円	15万2000円
平成27年度	7万0000円	3万8000円	3万8000円	7万2000円	21万8000円
合計	63万5200円	23万3600円	3万8000円	8万2000円	98万8800円

(平成28年5月31日現在)

表⑤ 町税・国民健康保険税滞納・不納欠損額

税 別	滞納額 (累計)	不納欠損額
個人町民税	1359万9341円	93万2553円
法人町民税	129万3800円	20万0000円
固定資産税	3221万9100円	344万2985円
軽自動車税	282万2233円	29万7500円
国民健康保険税	4946万8777円	281万3500円
合計	9940万3251円	768万6538円

(平成28年5月31日現在)

表⑥ 上水道料金滞納状況

税 別	件 数	金 額
平成16年度	101件	47万3570円
平成17年度	115件	61万7190円
平成18年度	83件	57万6730円
平成19年度	105件	42万6880円
平成20年度	155件	58万4000円
平成21年度	187件	81万3260円
平成22年度	143件	53万6180円
平成23年度	161件	53万4740円
平成24年度	246件	84万0720円
平成25年度	288件	102万0620円
平成26年度	356件	127万7720円
平成27年度	411件	156万1340円
合計	2351件	926万2950円

(平成28年9月7日現在)

表⑦ 簡易水道料滞納状況

年度	三好簡易水道		毛田簡易水道		加茂山簡易水道	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
平成17年度	0件		8件	2万3960円	0件	
平成18年度	0件		12件	3万4990円	0件	
平成19年度	1件	2920円	12件	2万6910円	0件	
平成20年度	12件	3万3190円	12件	2万4410円	0件	
平成21年度	16件	2万3540円	12件	2万4410円	0件	
平成22年度	15件	2万8770円	12件	2万1030円	0件	
平成23年度	24件	2万7600円	12件	2万3960円	4件	7210円
平成24年度	67件	20万9060円	12件	2万1330円	18件	6万5210円
平成25年度	79件	24万9890円	12件	1万7500円	24件	7万6300円
平成26年度	69件	18万8070円	12件	2万0240円	24件	8万8890円
平成27年度	133件	36万4780円	12件	1万8920円	24件	4万8530円
合計	416件	112万7820円	128件	25万7660円	94件	28万6140円

(平成28年9月5日現在)

表⑧ 公共下水道料金滞納額状況

年度	件数	金額
平成22年度	4件	1万4680円
平成23年度	2件	5060円
平成24年度	0件	0円
平成25年度	6件	2万4650円
平成26年度	7件	4万4190円
平成27年度	4件	2万7310円
合計	23件	11万5890円

(平成28年9月7日現在)

## 財政健全化法

### 健全化判断比率

※早期健全化基準を  
超えると、財政再建  
のための計画を作  
り、財政の立て直し  
を図る必要があります。

指標	内容	平成27年度	早期健全化基準
実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	—	14.89%
連結実質赤字比率	全ての会計の赤字の割合	—	19.89%
実質公債費率	年間の借金返済額の割合	7.0%	25.0%
将来負担比率	将来に負担が見込まれる負債の割合	—	350.0%

### ■町営住宅家賃滞納(表①)

①では、滞納者が昨年度76人から8人減り、68人となり、滞納総金額は約16万円減の38万4千円となっている。

滞納徴収の成果が表れているが、裁判による徴収も実施するなど、連帯保証人への通知をはじめ、弁護士への相談など、一層の改善を望みたい。

### ■保育料金(表②)

については、ここ数年、滞納総額が1000万円を超えていたが、994万円となっている。児童手当から保育料へ直接充当していたなど、担当職員への保護者へのこまめな働きかけが減額につながっていると思われる。

### ■保育所給食費(表③)

みよし保育所の滞納金の合計は、前年度に比べて4000円減らしているが、2保育所の総額は2万5000円の増となっ

ている。

### ■児童クラブ負担金(表④)

④) 昼間児童クラブの滞納総額が前年度より13万円ほど減額し、4児童クラブの滞納総額は100万円を切っている。

### ■町民税(表⑤)

差し押さえの実施などにより、滞納金の総額は前年度に比べて3200万円減と大幅に減少している。不能欠損額の総額も前年度比1334万円の減となっている。

### ■上水道料金(表⑥)

滞納金の総件数は前年度に比べ206件増え、総金額も84万円ほど増えている。毎年、滞納件数、滞納金総額が増加している。

### ■簡易水道料金(表⑦)

三好簡易水道では、滞納件数を275件減の416件となっているが、総金額では18万円の増となっている。毛田・加茂

山の簡易水道も滞納総額が少額ではあるが、増加している。

### ■公共下水道料金(表⑧)

⑧) 昨年度と比べて、滞納件数は4件増え23件となり、滞納金の総額も2万7000円と多い11万5890円となった。

上水道、簡易水道を除いて、滞納者に対して督促、差し押さえなど徴収の成果が見られ、滞納金額は減少している。特に、町民税の滞納金が大幅に減少している。税金を真面目に払ったものが損と思わないように、町民の税負担の公平性を保つためにも、滞納徴収に取り組んでいただきたい。

平成27年度の一般会計、特別会計、企業会計決算について、予算がどのように使われたのか、各常任委員会で慎重に審査しました。その質疑の主な内容を要約してお知らせします。

一般会計

個人番号カード交付事業  
332枚交付(平成28年3月31日現在)

**問** 個人番号カードいわゆるマンナカードだが、事業の成果は。

**答** 平成27年10月から世帯主宛てに簡易書留で通知カードを6240通発送した。個人番号カードは3月31日現在三好地区で203枚・交付率49・5%。三好地区129枚・交付率46・2%。届出、申請については、本人確認を徹底した。平成27年度の経費は、424万2000円。事務費51万1000円。



個人番号カードの見本

農

家所得の向上のために  
「そらのそば」づくり協議会活動

**問** 東みよし町「そらのそば」づくり協議会の事業実績は。総事業費はどのくらいか。

**答** 5月10日のツールド・にし阿波での販路拡大PR活動に始まり、翌年3月20日の「あわこい」でのそば打ち体験を活用した販路拡大PR活動など1年間で、13回にわたり事業を展開し

た。平成27年度の総事業費100万円。(町からの協議会活動支援事業補助金70万円、県からの地域そばづくり協議会負担金30万円)



そらのそばのPR活動

地

元産木材の活用促進のために  
木造住宅建築推進事業

**問** この事業の内容と、平成27年度の実績は。

**答** 木材需要の減少により木材の価格が低迷している。そこで、地元産木材を利用した新築住宅に建築面積に応じて補助金(30万円)と50万円(戸)を支給し木材需

要を拡大するため事業を実施した。この補助金を活用するには、申請書および設計図面を三好木材地域木造住宅推進協議会に提出し、補助要件を満たしているかの審査を受ける必要がある。平成27年度は4戸に30万円の補助をした。総事業費120万円。



県産材を使った住宅(イメージ)

利

ユーザーの利便性向上のために  
駐車場拡張事業

**問** 駐車場をどのくらい拡張をして、何台の車を置けるようになったのか。

**答** 農業者トレーニン場は、町民運動会や東みよし町まつりなど全町民が集える大きなイベントを開催する際、駐車スペースが少なく来場する多数の町民から苦情が寄せられていた。2201



拡張した駐車場

平方メートルを拡張し、62台の車が多くおけるようになった。平成27年度の事業費1114万円。

## 国民健康保険事業

**問** 特定健康診査事業とはどのような事業なのか。その成果は。



**答** 特定健康診査は、内臓脂肪の蓄積に起因する高血圧症、脂質異常症、糖尿病等の生活習慣病を早期にみ

つけるため、保健指導を必要とするものを抽出するための事業である。40歳以上の被保険者を対象に、受診券を送付し、自己負担金1000円をいただき集団検診、個別検診にて健診を受診してもらった。平成23年度から事業を始め、平成27年度の実績は、集団検診548名、個別検診388名、受診率43・6%と過去最高であった。

## 後期高齢者医療事業

**問** 後期高齢者医療事業の被保険者数は。

**答** 被保険者数は昨年度から29人増え2716人。平成27年度の1人当たりの医療費は108万8030円で、昨年比べて

約3万6000円増え、県下で3番目に高い医療費となった。参考

1位は松茂町、2位は徳島市。



町老人クラブ連合会運動会

## 簡易水道事業

**問** 平成27年度に行なった工事の概要は。

**答** 簡易水道事業は、加茂山地区の4つの簡易水道の総称である。安心安全な水道水を安定して町民の皆さんに供給するため、平成27年度は、水道配水管の新設工事を4か所及び配水管の布設替え工事



簡易水道工事

を2か所行なった。総工費は、1202万円。

## 公共下水道事業

**問** 平成27年度の管路の延長はどのくらいか。

**答** 平成27年度は、三好処理区において、管路の延長は、約0・94キロ、面整備

ペースで3・61ヘクタールを整備した。面整備率でみると三好処理区は80・99%（97・19ヘクタール／120ヘクタール）を整備したことになる。決算額は5995万円。



下水道工事

## 三加茂財産区

**問** 三加茂財産区運営資金積立事業の内容は。

**答** 財産収入による歳入の全額2万7939円（基金利息1772円、電柱等敷地料2万6167円）を、運営資金積立金に充てた。総額は715万6000円となった。



財産区の図面

## 水道事業会計

**問** 平成27年度の水道管布設替工事の内容は。

**答** 水道水の安定供給のため、町内に埋設されている老朽化した水道管、特に石綿管の布設替工事を2工事（590メートル）行なった。総工費は1536万6000円。



上水道工事

9月定例会は、9月6日から9月16日までの11日間の会期で開催しました。この定例会では、平成27年度一般会計決算・特別会計決算の認定、平成28年度一般会計補正予算・特別会計補正予算、条例改正や人事案件などを審議し、いずれも原案の通り可決しました。

一般質問には5人の議員が登壇して、災害備蓄品や消防団員の加入促進などについて活発な質問を展開し、町の考えをいただきました。

## 災害時の対応のために

### 費用の35%以内を補助



豪雨で裏山が崩れた家

**委員** 分担金徴収条例をどのように改正したのか。

**建設課長** この条例は、町の一部の人

が受益者（利益を受ける人）となることについて、その事業の費用に充てるために受益者から一定以内のお金を徴収するもの（分担金）である。この条例には、かんがい排水事業や農業用施設災害復旧事業など、従来から設定されていた事

業がある。これに加えて、近年増えている大雨等による宅地裏の法面の土砂崩れによって、個人ではできない土砂除去などの復旧事業に対し、事業費の35%以内の分担金を徴収する条例を新たに設定したものである。今年6月1日にさかのぼって条例を施行する。

## 9月定例会に提案された各会計の補正予算は次の通りです。

会計名		補正額	補正後の予算額	採決の結果
一	一般会計(第2号)	1億6494万円	75億7249万1千円	全員賛成で可決
特別会計	国民健康保険事業(第3号)	251万2千円	14億9210万3千円	全員賛成で可決
	簡易水道事業(第2号)	162万円	2億2655万9千円	全員賛成で可決
	公共下水道事業(第1号)	-	2億3943万9千円	賛成14、反対1で可決
水道事業会計(第3号)	資本的支出	3350万円	1億7165万円	全員賛成で可決



# 小学校の環境整備のために

## 駐車場整備事業に200万円

### 委員

どのような整備をするのか。

るのか。

### 学校教育課長

現在、加茂小学校グラウンド北側駐車場（旧三加茂町第一保育所跡地）は、西側半分（アスファルト舗装）を駐車場で使用し、東側半分（未舗装）は、社会体育の倉庫置き場、学校行事の臨時駐車場として使用している。しかしながら、未舗装部分には草が生い

茂っているため、教育環境の確保のために、コンクリート舗装を実施する。今回、境界から3メートルについてコンクリート舗装（340平方メートル）を行う。



加茂小学校駐車場

## 人事案件

### 人権擁護委員



あまたけ つとむ  
天竹 勉氏

前任者の任期満了に伴い、人権擁護委員に天竹 勉氏（61歳・足代）を推薦することに同意しました。任期は3年です。

# 幼稚園の耐震補強のために

## 園舎安全対策事業費に170万円

### 委員

どの幼稚園の耐震補強整備をするのか。

### 学校教育課長

幼稚園施設は、園児の学習・生活の場であり、日常はもとより災害時においても十分な安全性・機能性を有することが求められる。園児、先生の安全・安心な教育環境を確保するとともに、地震時に安全に避難できるように、窓ガラス飛散防止フィルム貼付工事を加茂・三庄・昼間幼稚園に行う。足代幼稚園については、現在、工事中の耐震改修工事で行う。



飛散防止フィルムを貼った窓ガラス

# ふれアリーナの結露対策工事

## 利用者の安全のために368万円

### 委員

どのような修繕工事や結露対策工事をするのか。

か。

### 生涯学習課長

平成13年に建設され

178万円。（結露防止剤は、塗厚1ミリで1平方メートル当たり600ミリリットルの結露水を吸収。調湿性があり、湿度の高い時には湿気を吸収し、湿度の低い時には放湿し、室内の温度の急激な変動をやわらげる。防カビの役目も果たす。）

てから15年が経つふれアリーナみよし。施設内にあるエレベーターは、毎年業者による点検を行ってきたが、部品の経年劣化により交換修繕を行う。同じく、非常用発電装置の点検と部品交換を行う。修繕費用190万円。

また、ふれアリーナは空気の流れが悪く、急激な温度差で天井の鉄骨柱の繋ぎ手部分（14カ所）に結露が発生する。そのため、水滴が落ちた床は滑りやすくなり非常に危険である。安全対策のため、結露防止剤を塗布し結露防止を行う。工事費



雨漏りを受けるバケツ

東みよし町議会では、産業建設、総務、教育厚生部の3常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案などを9月8日、12日、13日に開催された各常任委員会で活発に審議しました。その主な内容を報告します。

産業建設

# 農

## 業の競争力の向上に JA阿波みよしに171万円

**委員** どのような農業振興事業なのか。

**産業課長**

阿波みよし農協管内は、中山間地域に位置し、農業経営は零細で、耕地も狭小、加えて就業者の高齢化が進むなど農業を営む環境は厳しい状況に



JAが貸し出すハウス（イメージ）

※この事業では、産地におけるブランド品目の育成や、地域の担い手を核とした供給力と競争力の向上に必要な共同利用機械施設等の導入整備を支援します。

ある。そんな中、県の※とくしま明日の農林水産業づくり事業補助金を利用して、リースのビニールハウス（6メートル×18メートル）10棟を1712万円かけ整備する。消費者ニーズに対応した生産体制を整えるため、地域の組合員に多品目少量生産に適した施設を貸し出す事業を行う。県補助金が30%、町補助金が10%、阿波みよし農協負担60%。

産業建設

# 観

## 光者の安全のために しだれもみじ展望台 改修工事200万円

**委員** どのような理由で工事をするのか。

**産業課長**

増川地区棟木の山腹に生えているしだれもみじは、町指定の天然記念物である。多くの人に見てもらいたいと、平成17年（旧三好町）に展望台や歩道が作られた。現在の展望台は、設置から10年が経過している。単管などを使用して簡易に作られ、床材が腐食し、危険な状況なので解体撤去する。その後、しだれもみじの手前の台地を整地し、新たな展



しだれもみじ展望台

産業建設

# 高

## 能率造材機械を導入補助 木材の生産性の向上に222万円

**委員** どのような機器を導入するのか。

**産業課長**

三好東部森林組合は、経営面積が約1万4000ヘクタール。東京ドームが3034個という広大な規模を、30人の現業職員で管理している。急峻かつ複雑な地形や伐採対象木の太径化などの林業における条件に合致した先進的な林業機械の開発・導入を進めている。



プロセッサを使って作業中



プロセッサ

今回、安全性・生産性が高く、低コストの高能率造材機械（プロセッサ）と油圧シヨベルを導入し、作業システムを構築する。購入費1980万円。国補助50%、県補助が5%、三好市補助11・25%、東みよし町補助11・25%、三好東部森林組合負担22・5%。

産業  
建設

## 二 千年橋の耐震診断 橋梁点検に200万円

**委員** 二千年橋  
はどこにあ  
り、建設されてからの年  
数は。

**建設課長**

県道丸亀  
三好線(内  
野地区)から町道増川線  
の間にかかる二千年橋。  
阿讃西部地区の広域農道  
として、平成13年度に建  
設され、開通してから今



二千年橋

年で15年が経つ鋼製ラン  
ガー桁橋。茶色に錆びた  
橋梁の鋼材(耐候性鋼)  
がひととき目立つ橋であ  
る。今回、橋梁下部の耐  
震診断と橋梁点検を実施  
する。橋梁の長さ130  
メートル、幅員6メートル

産業  
建設

## 安 心した通行のために 90メートルの改良工事に1800万円

**委員** 工事箇所  
はどこか。  
また、どのような工法で  
工事をするのか。

**建設課長**

町道江口  
山口線は、  
排水路が殆ど無く、大雨  
時には宅地に雨水等が流  
れ込み、住民生活に支障  
をきたしている。全線90  
メートルに排水路を新設  
する。幅員が狭く、車の  
通行に支障をきたしてい  
る50メートルの区間につ



町道江口山口線

いては、道路幅員を3.  
5メートルに拡張し、町  
道の山側の石積みにコン  
クリート擁壁(高さ3.  
4メートル)を施工する。  
また、合わせて舗装工事  
を行なうこととした。設  
計委託料100万円、工  
事費1700万円。

教育  
厚生

## 園 児の安心・安全のために 保育所送迎バス購入補助258万円

**委員**

は。今回行う排水路工事の総延長

**建設課長**

産業  
建設

## 内 水被害の減災対策のために 排水路工事費の追加1700万

**委員**

どの保育園に、バスの購入補  
助をするのか。

**福祉課長**

今年4月1日か  
ら町立のみよし保  
育所と統合して、東部福祉セ  
ンター東側の新園舎で運営し  
ているのみだ保育園。2台ある園児送迎の  
バスの内1台が、購入から11年が経過し、  
走行距離も14万キロ近くに達し、不具合が  
生じている。安全性に問題があり、新車両  
の購入費の補助要望が保護者会から町に  
あった。園児の安心安全の送迎を支援し、  
交通渋滞緩和の効果があるので補助をする。



走行14万キロの送迎バス

みのだ保育園保護者会が300万円を負  
担し、不足分258万円を町が補助をする。  
※みのだ保育園の送迎バスは、保護者が毎  
月負担金を出し運営をしている。

**建設課長**

西庄地区の  
鍛冶屋敷で、  
県が県道加茂東祖谷線の  
バイパス工事(延長600  
メートル、幅員7メー  
トル)をしている。昨年の8月からは、山側の  
法面工事や道路開設工事を実施している。  
この工事に伴う、道路排水やの豪雨時に山  
蔭谷に流入する内水を、上流域で加茂谷川  
に放出することにより、幹線農業用水流域  
や山蔭谷下流域の内水被害の減災につなげ  
る。全長88.3メートル、排水路内断面1メー  
トル×0.8メートル。総工事費3200万円。



工事予定箇所

総務

## 地 域コミュニティーの 新拠点に 市・高田集会所 建設工事2100万円

**委員**

集会所は、建てられてか  
ら何年が経つのか。

**総務課長**

市・高田地区は、みかも  
保育所や三加茂中学校など  
の身近な公共施設のある関係で、町内  
でも数少ない人口増加地域(市地区25  
4人、高田地区260人(H28・9  
1現在)となっている。  
こうした中、地域コミュニティーの拠  
点となっている市会館(集会所)は建築  
後38年が経過し、雨漏りがするなどか  
なり老朽化が進んでいる。今回、地元  
自治会からの要望もあり、自治会が用  
意した新しい場所に、より広い施設(木  
造平屋建134.18平方メートル)を建設する。  
地元負担金は、(設計監理委託料+建設  
工事費)の1割負担。



老朽化した集会所

# 町内所管施設視察

## 町内施設を視察

8月8日、教育厚生常任委員会は、所管する施設を視察しました。

最初に、旧みよし保育所を視察、施設については直ちに利用できる状態にあり、委員から各種団体が利用してはとの意見がありました。

続いて、隣接する老人憩いの家と児童公園プールを視察し、施設の老朽化が目立つので委員から修繕等が必要との意見がありました。

次に、健康ふれあい館を視察し、担当課長より月に2日だけ使用しているとの説明に、委員から地域の高齢者の集いの場等に活用できるよう検討してはとの意見がありました。

次に、民営化を検討しているみかも保育所を視



廃所になったみよし保育所を視察

察し、所長からは雨漏りの改修の要望、委員からは不審者侵入対策が必要との意見がありました。

また、足代幼稚園の耐震工事現場と加茂小学校のプール及びグラウンドのトイレ改修現場についても視察し、建設関係者より詳細な説明を受けました。なお、両施設とも完成は12月中旬とのことです。



足代公民館を視察する委員

## 8/

# 産業建設常任委員会

## 工事現場を視察

9月8日(木)、産業建設常任委員会は、所管する関連箇所町内視察を行いました。

はじめに、徳島県発注の県道三加茂東祖谷山線加茂バイパス工事箇所を視察しました。現地の工事状況を確認しながら県の担当職員から、工事の概要や今後の工事予定に



足代簡易水道の工事現場

委員長 川原正一

ついて説明を受けました。次に、県道丸亀三好線内野工区の工事箇所に移動し、工事概要の説明を受けました。

続いて、足代第一浄水場で行われている配水池整備工事や急速ろ過機整備工事を視察しました。

順調に工事が進み、来年2月末には一連の工事が終わるとの説明を受けました。

東部福祉センターへ場所を移し、北側から西に走る町道ミツマサ横田線の改良工事予定箇所の現状を確認しました。その

後、改良工事が終わった農道西原線や町道梅の木線の工事予定箇所の説明を受けました。最後に、三庄地区の町道高木線の改良工事箇所の説明を受け、視察を終了しました。



説明を受ける委員

9/6

# 議会改革特別委員会

委員長

松浦明人

## 開かれた議会を目指して

議会のあるべき姿を検討していくために立ち上げた議会改革特別委員会。7月22日(第2回)、8月24日(第3回)と委員会を重ね、9月6日に第4回の特別委員会を開催しました。

数問題についての意見を求めました。

## 定数減の声多数

現時点では、意見の多様性が損なわれることや、山間部の人口が少ない地域の声が届きにくくなることなど、定数の削減に慎重な意見もあるものの、住民の中に定数削減の声が増えてきたことなども勘案して、定数削減を検討すべきとの意見が多数でした。特に、10年前の合併に際し、人口1000人に対して議員1人が妥当ということで、16人にした経緯がある。現在、町の人口が1万5000人を切ったこともあり、2名減の14人にすべきだという意見が多く出されました。



委員会の審議状況

委員から定

ではないかという意見が多くでました。そこで、各議決を各議員から定

ただ、削減を行う場合は、議会機能の維持の観点から最低限の定数を決めておくべきとの声もあり、今後は適切な定数について継続して協議をすすめることとなりました。

# 9/9 吉野川堤防建設促進特別委員会

委員長 まき やま こう いち  
榎山幸一



堤防建設地を視察

9月9日、昨年度から築堤工事に着手した加茂第二堤防工事(高島地区)の現場視察を実施しました。

## 築堤工事状況

現地視察後、委員会を開催し、国土交通省徳島河川国道事務所片岡副所長から、築堤計画等について説明を受けました。今年度は、第二工区の高島地区2件、その他1件の工事を発注済。稲持谷川樋門工事は本年度から平成29年度にかけて発注予定。高島地区については、堤防高約4メートルの暫定ではありませんが、延長約600メートルの堤防が本年9月末に完成予定であるとのこと。

## 用地取得状況

築堤工事に先行して実施している用地取得状況については、平成28年8月末現在、全体面積21万8000平方メートル、取得面積12万5739平方メートル、取得率57.6%で、当面の実施箇所として第2工区(稲持谷川から下流側1.8キロ)及び古川谷川樋門周辺の用地取得を実施しています。また、本年度は古川谷川西側の埋蔵文化財調査を実施予定であるとのこと。



工事概要の説明を受ける委員

## 国への要望

最後に、堤防の整備を促進するために国土交通省への要望活動を行うことを決定し、10月末に国土交通省及び財務省に提出することを決定して委員会を閉じました。

# 町の政策に生かせ

## 先進地視察

東みよし町議会では、今後の町づくりに役立てるため先進地を視察し、調査・研究しています。



美郷町での研修

### 議会機能の充実を目指して

合併時、議会の在任特例を適用して議員定数48人でスタートした美郷町議会。平成19年より議員定数について協議を開始、住民意見の公聴会を開くなどして、平成20年9月に議員定数を22と人する定数条例を議決。以降、段階的に議員定数を削減し、本年6月に次回選挙から適用される定数を16人としました。

また、美郷町議会では議会機能の充実や、より住民意見を反映する議会運営を目指して、「議会のあり方・政策等調査会」を設置し、人口対策から予算・決算審査の方式などについて幅広く検討を行っています。また広報広聴会を開催し、住民や地域団体との意見交換を行うなどして広く公聴活動を推進しています。

## 8/24 秋田県 美郷町 みさとちょう

### 先進的な議会改革の町

#### DATA

平成28年8月31日現在

美郷町は秋田県の南部に位置し、平成16年に3町の合併により誕生した県内有数の穀倉地帯を抱える町で、水の郷百選に選定されている自然の美しい町です。

人口	1万9800人
世帯数	6290世帯
面積	168平方キロメートル

## 8/25

## 岩手県 栗石町 しほくしちょう

### 地域コミュニティ推進の町

#### DATA

平成28年8月31日現在

栗石町は岩手県の中部に位置し、温泉やスキー場を有するなど観光に注力している町ですが、行政では地域コミュニティの充実を目指して施策に取り組んでいます。

人口	1万7100人
世帯数	6230世帯
面積	609平方キロメートル



栗石町役場

### 地域コミュニティの拡充を

全国の例にもれず、少子高齢化や核家族化、生活様式の変化に伴う地域コミュニティの希薄化を課題としている栗石町では、重点事業として地域コミュニティ形成推進事業に取り組みを進めています。この事業は、災害時の地域住民の安否確認や救護などの相互支援など、地域コミュニティが重要になってくると考え、一定の要件を満たした自治会を地域コミュニティ団体として登録、支援を行うものです。

### 今後の課題

今回の視察を通じて、美郷町では議会のあるべき姿を、栗石町では時代の流れに対応するための行政の役割を、それぞれうかがい知ることができました。やはり過疎化や高齢化、地域コミュニティの希薄化などは全国共通の課題であり、それぞれの地域でその地に即した施策を実施していかねければならないということを改めて痛感しました。今回の視察を今後の議会活動に活かしてまいりたいと考えられています。



栗石町議会との意見交換

8/17

# 勝浦町議会から行政視察

8月17日、勝浦町議会地方創生特別委員会の10名が、「校務の情報化」の先進地視察で来町されました。三加茂庁舎の3階の委員会室で安藤議長をはじめ教育厚生委員会委員一同で歓待した後、場所を三庄小学校に移しました。

三庄小学校では、子供たちが実際に使っているパソコンを前にして、川原教育長、高橋支援員より校務支援システムの説明がありました。その後、教育委員会の取り組みについて熱心に質問してい



教育委員会の取り組みを説明する川原教育長



説明を聞く勝浦町議会議員一行

ました。勝浦町において視察の成果が上がることを祈念する次第です。

10/13

# 四国地区町村議会 議長会研修会

■ 議会議員のスキルアップのために



講演する松本准教授

化とエネルギー問題」と題しての講演がありました。議員一同、今後の議会活動に生かすべく熱心に拝聴しました。

10月13日(木)、高松市で、第57回四国地区町村議会議長会研修会が開催されました。

この研修会では、最初に四国地区町村議会議長会会長の森口久士氏より10名の議員に自治功労者表彰をした後、名城大学都市情報学部教授の昇 秀樹氏による「人口減少と地方議会のあり方」についての講演や、東京大学教養学部客員准教授の松本真由美氏による「もう一度考える地球温暖



四国地区議長会会長の挨拶

10/25

# 堤防建設促進を要望

吉野川堤防建設促進特別委員会

委員長

榎山 幸一

10月25日から26日にかけて、吉野川堤防建設促進特別委員会8名と、安藤議長、川原町長は、国土交通省(水管理・国土保全局)・財務省(主計局)及び本県選出の衆参両院の国会議員を訪問しました。建設が進んでいる加茂第二堤防工事



石井国土交通大臣に要望書を手渡す委員

# 5 議員

12項目の質問を行い、町の考えをたずねました。

# まちの考えを問う

## 一般質問

### 町職員の消防団加入促進を

総務課長 ▼ 意識啓発を積極的に行う



まさはる 正治 議員

### 三好

地球温暖化に伴う大型台風や集中豪雨による河川の氾濫や土砂災害等、思いもよらぬ災害が各地で発生している。また、南海トラフ地震や中央構造線による直下型地震も危惧されている。

こうした自然災害への不安の中、全国で消防団



消防団出初式

### 総務課長

①団員の条約定数は

430名で、4月1日現在で383名である。②定数充足のためにパンフレットやポスター掲示及び地域コミュニケーションや地元消防団により勧誘活動を行っている。③4月1日現在、全男性職員94名のうち団員は31名で加入率は33%。年代別では10歳代は2名で団員は0名、20歳代は15名のうち

員数の減少や高齢化等様々な課題が出ており、地域における防災力の低下が懸念されている。本町の①消防団員の条約定数と現団員数は。②消防団員の確保に向けての取り組みは。③町職員の団員数は。④町職員の入団への取り組みは。⑤女性の入団促進など、現状と取り組みはどうなっているのか。

### 三好

町職員と

2名、30歳代は19名のうち7名、40歳代は23名のうち17名、50歳代は32名のうち5名、60歳代は3名で0名の加入となっている。④住民の生命、財産を守ることは地方自治体の任務であり、地方公務員の責務であるということから、町長訓示等を通じて消防団への加入の意識啓発を積極的に行っている。⑤現状では女性消防団の結成は考えていない。

## 東部火葬場の早期改修を

町長 ▶ 改築に向けて動きたい



東部火葬場

### 三好

三好東部火葬場は、

建築から28年経過し、施設の老朽化が進んでいる。ロビー、待合室、トイレ等が狭く、バリアフリーになっていない。高齢者、障害者等の方は利用しづらく、また、職員の応対についての苦情もよく聞く。

火葬場の早期の改修と職員体制を見直してはどうか。

### 町長

待合室やトイレ等の

狭さ、不便さで施設の拡張の方向であったが、老朽化に伴う炉の傷みも出てきて、煙やにおいも出ている状況だ。三好東部火葬場組合議会でも改築に向けて現状を説明し、改築への賛同も得ている。今後、近隣の自治会の皆様方へ説明をして、用地の調査、取得に向けて動いていきたい。また、職員体制については、組合議会からの通告もあり、来年度以降は管理会社に委託することも検討していきたい。



# 町の公共建築物の数は

総務課長 ▶ 181施設、総延べ床面積9万4000㎡



ながわ ゆうじ  
中川 祐司議員

## 中川

町の多くの公共施設

が今後、更新時期を迎えることから、多額の修繕や建てかえ費用に対する財源の確保が必要となる。また、厳しい財政状況の中、少子高齢化の進行とともに変化する町民のニーズに適切に対応する必要はある。このようなことから、身の丈に合った行政運営を目指し、長期的な視点を持って、更新するのか統廃合するのか、長寿命化などを計画的に行う必要がある。公共施設等総合管理計画の策定状況、いつまでに策定するのか。

## 総務課長

本町の公共建築物は

合計で181施設、総延べ床面積9万4039平方メートルある。公民館、集会所などの市民文化系施設は、79施設。小・中学校、給食センターなどの学校教育系施設は、10施設。この内、107施設総延べ床面積5万1112平方メートルが建築後30年を経過している。10年という計画期間で、今年度中に策定をする。



老朽化がすすむ公共施設

## 中川

計画策定後、どのよう  
な取り組みをするのか

## 総務課長

議会や住民の皆様と

公共施設の情報や現状を共有する計画となる。各施設の利用度、維持管理コスト、老朽化度などを分析するとともに、将来的な町民ニーズの予想や政策適合性を加味しながら、策定後の計画の方針や目標を充実進化させていきたいと考えている。

# 災害備蓄品の管理は

総務課長 ▼ 防災担当が適正に管理

## 中川

地震や土砂災害等の

災害が発生した場合、災害発生直後における食料生活必需品を確保することは、災害発生初期の円滑な救援救護活動を行う上で極めて重要であり、町では地域防災計画に基づいて災害備蓄品を公共施設に備蓄している。

災害備蓄品を町内のどの施設のどこに置いているのか。また、その備蓄品の品目、数量は。

## 総務課長

避難所運営できる職員数や建物の耐震化、河川の氾濫による増水等の結果、三庄小学校、加茂小学校、足代小学校の備蓄倉庫及び役場みよし庁舎の3階に備蓄品を保管管理している。

詳細は表の通り。それ以外のビニールシート、コードリール、ヘルメットなども庁舎に保管をしている。

## 中川

町内の4カ所に置かれている災害備蓄品は、適正な根拠による数量の算出がなされているのか。備蓄品は適切に管理されているのか。

## 総務課長

町においては、避難

者予想を500人と想定し、備蓄数量は数値を超えている。

総務課防災担当が管理をし、小学校体育館の倉庫等の鍵については、総務課及び学校にそれぞれ保管をしている。備蓄品は賞味期限を勘案し、期限が切れる約1年前から町内の防災イベントや自主防災会の防災訓練等に行い、防災啓発を行い、順次新しい備蓄品の購入により品質、賞味期限を維持している。

自主防災組織との連携については、今後避難所運営マニュアルというのを策定する予定なので、その中に避難所等運営について連携を深めるといようなことを書き入れて、対応していきたいと考えている。



防災倉庫の中

# 町営住宅の有効活用は

## 建設課長 ▼ 移住促進の活用は困難



井添 伸一 議員

**井添** 町内にあ  
る全町営住  
宅の利用状況はどのくら  
いか、また改修などの予  
定はあるのか。空き部屋  
を改修して、若者やウ  
ターン、イターン向けの  
住宅を考えているのか。

### 建設課長

8月31日  
現在、町内

には13カ所の町営住宅が  
あり、管理戸数が296  
戸、入居戸数が244戸、  
空きが52戸で、入居率が  
82%となっている。この空  
きの52戸のうち、リフォーム  
が済んで貸し出しでき  
るものは4戸である。



新行常住宅

若年者、Uターン、イ  
ターンの促進に町営住宅を  
有効活用できないものか  
との趣旨だが、老朽化が  
著しい住宅は、新たに入  
居募集せず、将来的には  
耐用年数を経過、完全な  
空き部屋となった後に、  
団地または棟単位で用途  
廃止、取り壊しを行う予  
定である。2階建て以上  
の簡易耐火構造の住戸は  
簡易リフォームを行い、  
現在も募集を行っている。  
現時点では、町営住宅  
を定住、移住の促進に活  
用することは非常に困難  
である。

# 空き家バンクの創設を

建設課長 ▶ 必要だと考えている



廃校を利用した宿泊施設

### 井添

町の人口  
増加を促す

ために、古民家を活用し  
て若者やUターン、イ  
ターン向けの利用できる  
空き家はないか。大豊町  
では、廃校になった学校  
を町営住宅にする計画を  
進め、古民家を改修し、  
町が窓口になり空き家バ  
ンクで紹介している。古  
民家を改修し、利用でき  
る空き家バンクを考えて  
はどうか。

### 建設課長

現時点で  
は、空き家

の調査はしていない。徳  
島県では、空き家の利活  
用の推進で移住の促進と  
相談からコーディネート  
も含めたワンストップ型  
の総合窓口となる徳島回  
帰住宅対策総合支援セン  
ターを開設している。空  
き家の情報は、地域住民  
の情報が頼りである。集  
められた情報をストック  
する空き家バンク創設も、  
今後必要であるし、地域  
の連携、行政の後押しが  
必要不可欠で、県と同様  
に空き家対策総合窓口の  
設置も必要だと考えてい  
る。

### 井添

中古住宅  
をリノベ

ションして有効活用すれ  
ば地域にとって効果が太  
さい。空き家に人が住め  
ば、必ず消費活動を伴う  
ので、地域の活性化につ  
ながり、税収も生まれる。  
ホームページで空き家物  
件を流すとか、広く呼び  
かけ、少しでも前向きに  
なってほしい。資金対策  
としては、市町村が利用  
している地方創生を呼び  
かけた地方創生加速化金  
の加速対策事業も検討し  
てみてはどうか。

### 建設課長

所有者不  
在、税金な

また、所有者不在で税  
金のない危険な空き家の  
把握や対策を考えている  
のか。

し  
の危険な空き家の把握だ  
が、調査は実施していな



古民家を再生

い。国は、空き家対策  
特別措置法を完全施行  
し、市町村は空き家等  
対策計画を策定して調  
査を実施、対策が必要  
な空き家を選定、所有  
者に対し適切な管理の  
促進や助言を行う。ただ、  
所有者不在の危険空き  
家は、対策が打てない  
のが現実だ。所有者の  
特定や代執行に要した  
費用の徴収リスク、補  
助や税制上の措置等が  
明確でない場合は事業  
実施が困難である。  
また、空き家予備軍  
の対策も必要であり、  
一人暮らしの高齢者の  
生活状態、持ち家の情報  
相続関係等調査し、所  
有者不明の空き家を作  
らない取り組みも必要  
である。

# 職員募集要項への個人情報情報の開示の記載は

総務課長 ▼ 試験結果の通知に同封して対応す



はせがわよしまさ  
長谷川吉正議員

より、試験結果の開示請求できることを記載している。

個人情報開示請求は、平成26年度に1次試験で1件、2次試験で1件。平成27年度は、1次試験で3件の開示請求があった。

## 長谷川

平成26年6月議会にて、

職員採用試験の募集要項の中に、個人情報開示の記載がないことを質問したが、本年度の職員募集要項にも記載されていなかったがなぜか。

平成26、27年度の採用試験で個人情報開示請求はあったのか。

## 総務課長

現在、募集要項に成績の開示請求の記載はしていない。1次、2次試験の結果通知で不合格の通知には、東みよし町個人情報保護条例の規定に

## 長谷川

三好市の職員募集の案内には、個人情報保護

条例で成績の開示が口頭で実施できると記載がある。本人に通知するだけでなく、情報公開のアプリルのためにも、次年度から情報開示を掲載すべではないか。

## 総務課長

受験者の方に、情報公開の請求が伝わればと

考えていた。再度検討をしたい。



三好市の職員募集案内

# 行政委員の氏名は公表できるのか

総務課長 ▶ 公表できるか調査する



行政委員の一つである  
民生委員の総会

## 長谷川

今、個人情報保護

で、行政でも氏名等が公表できなくなっている。住民から請求があれば、行政機関の各級委員の氏名は公表できるのか。

## 総務課長

氏名の公表は、個人

情報保護条例で利用目的等により判断されるが、民生委員、教育委員、人権擁護委員、選挙管理委員、については、町広報議会等で氏名等も公表されている。

## 長谷川

町条例で報酬が支払

われている各委員については、請求があれば氏名については、公表できると思うが。

## 総務課長

どこまで公表できるか、後日、調査をしたい。

# 同窓会案内の郵送料の補助は

企画課長 ▼ ふるさと納税PRの参考にした

企画課長 ▼ ふるさと納税PRの参考にした

## 長谷川

町内で実施される小

学校・中学校の同窓会案内にふるさと納税のPRチラシを同封していただいた場合、郵送料の一部を負担することを考えてはどうか。

## 企画課長

同窓会の案内の郵送料の補助については、

今後、ふるさと納税のPRのあり方を考える上で参考にしたい。また、納税をいただく方へのお礼として、2年間、「広報東みよし」を送っており、納税の使用目的はご理解いただいていると考えている。

# その他の質問

ごみ減量化はできているか

環境課長

10年で567トンの減量



同窓会の案内状(例文)

# ヘルプマーク付きカードの導入はできないか

福祉課長 ▼ 他の自治体の導入状況を見て、導入に向けて検討



よこせき 横関  
みちえ 道恵 議員

ている。

徳島県では、マークのついたストラップを2000個配布、配布先は、障害者相談支援センター、障害者交流プラザ、発達障害総合支援センターハナミズキ、アイリス、県内の保健所、徳島、吉野川、阿南、美波、美馬、三好、そして精神保健センター、県障害福祉課、県健康増進課、感染症疾病対策室で配布をしている。

## 福祉課長

町では、県から送付されたポスターを三加茂庁舎及び三好庁舎内に掲示して周知を図っているが、県の増刷を待つて揭示場所を増やすなど、ヘルプマークの普及推進を図っていききたい。

られたカードである。わが町でもヘルプマーク付きカードの導入・広報活動の推進をしてはどうか。

また、広報での周知については、県での取り組み内容とヘルプマークの配布場所も同時に広報に掲載していききたい。ヘルプマークカードは、他の自治体の導入状況を見て、導入に向けて検討していききたい。

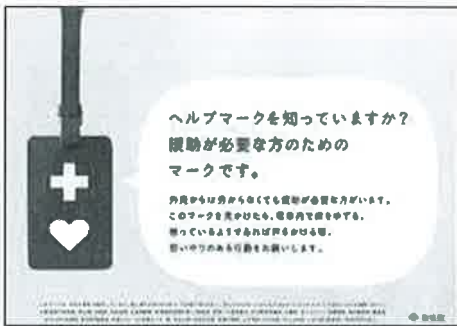
## 横関

ヘルプマークは、

援助が必要な方のためのマークである。ヘルプマークは東京都が提唱しており、京都府、青森県、札幌市、徳島県が平成28年度以降ヘルプマーク導入を決定するなど、全国で導入の動きが加速をし

ヘルプカードは、いざというときの必要な支援や配慮をお願いするときに、円滑にコミュニケーションできるためにつく

られたカードである。わが町でもヘルプマーク付きカードの導入・広報活動の推進をしてはどうか。



## 議会放送を見るには

東みよし町の議会放送は、テレビ徳島に加入しているお宅のテレビでご覧いただけます。デジタル放送の場合は、※122チャンネルで、アナログテレビの場合は地上デジタル放送用のチューナーを接続していただくだけで是非ご覧ください。

東みよし町の議会放送は、年4回開催される開会日と閉会日の本議場の様子を生放送と録画での再放送を行っています。議員の一般質問や町の財政、方針がどのように決められていくのかを是非ご覧ください。

## 操作方法

- ※①リモコンで12チャンネルを押す
- ※②選局ボタンの「へ」を押す。

注) メーカーによって操作方法が違つので、ご注意ください。



- ①12チャンネルボタンを押す
- ②選局ボタンを押す

# 第3回臨時会

10月17日(月)、第3回臨時会が開催されました。この議会では一般会計補正予算や物品購入契約の締結など4議案が計上され、審議の結果、原案通り可決しました。  
補正予算の主なもの、行政バスや教育委員会のバス車両の購入契約の専決処分承認や、一般会計補正予算(第3号)、浪内浄水場ろ過機更新工事請負契約の締結2件などを審議し、全会一致で可決しました。

## 【一般会計補正予算】

会計名	補正額	補正後の総額	採決の結果
一般会計(第3号)	598万円	75億7847万1千円	全員賛成で可決

## 【物品購入契約の締結】

契約の目的	契約金額	契約方法	契約先
行政バス車両の購入	572万4千円	随意契約	(有)大西自動車
教育委員会バス車両の購入	572万4千円	随意契約	(有)大西自動車

## 【工事請負契約の締結】

契約の目的	契約金額	契約方法	契約先
簡易水道再編推進事業	1億632万	随意契約	(株)ウォーターテック 関西支店
足代簡易水道第1浄水場整備工事	6千円		
浪内浄水場ろ過機更新事業	5761万8千円	指名競争入札	(有)武田設備

## 9月定例会における議案審議の賛否状況について

議案番号	議席番号 氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
		三好正治	井添伸一	川原勝市	南雅彦	松浦明人	松浦敬治	安藤孝明	横関道恵	坂本健二	宮賢司	槇山幸一	坂本正一	長谷川吉正	加藤義博	川原正一	中川祐司	
専 10	分担金条例の一部改正	議案の記事は6ページ																
議 56	平成27年度一般会計決算	議案の記事は7ページ																
	平成27年度国民健康保険事業特別会計決算	議案の記事は7ページ																
	平成27年度簡易水道事業特別会計決算	議案の記事は7ページ																
	平成27年度公共下水道事業特別会計決算	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	平成27年度後期高齢者医療事業特別会計決算	議案の記事は7ページ																
	平成27年度水道事業特別会計決算	議案の記事は7ページ																
議 57	平成28年度一般会計補正予算	議案の記事は8~11ページ																
議 58	平成28年度国民健康保険事業特別会計補正予算	前年度繰越の確定による補正																
議 59	平成28年度簡易水道事業特別会計補正予算	簡易水道事業を水道事業会計に移行する費用を追加																
議 60	平成28年度公共下水道事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
議 61	特別職の報酬条例の一部改正	地籍調査員の費用弁償を適正にする																
議 62	重度心身障害者等に対する医療費助成条例の一部改正	文言の追加及び修正																
議 63	みよし広域連合規約の変更	介護保険事業の法改正に伴う広域連合の規約変更																
議 64	三好地区過疎地域自立促進計画の変更	園児送迎バス購入補助事業を追加																
議 65	平成28年度水道事業会計補正予算	建設改良費の追加																
諮 2	人権擁護委員の推薦について	任期満了に伴う人選に同意																
発 7	吉野川堤防建設促進要望書の提出	国土交通省への要望文書を決議																
発 19	議員派遣について	各所への議員派遣を議決																

※○=賛成、×=反対、退=退席 ※発=発議、陳=陳情、請=請願、諮=諮問 ※議案の名称は短縮してあります。  
※賛否の記述がないものは全員賛成です。 ※通常採決の場合7番安藤議長は採決に加わりません。

議会を傍聴  
しませんか

皆さんが選んだ代表が  
議場でどんな発言をして  
いるのか自分の目と耳で  
お確かめください。

どうぞお気軽にお越し  
ください。

定例会は年4回(3月・  
6月・9月・12月)に開か  
れます。

日程・手続き等は議会  
事務局へお問い合わせく  
ださい。

TEL 82-6317



次の定例会は  
12月中旬です。

テレビ放送を予定しています。

## 表紙の写真



三加茂町の青年団活動の一つとして、青年太鼓を始めましたが、平成元年より三加茂中学校に引き継がれました。今年の体育祭では、3年生17人、2年生5人の22人で勇壮な太鼓を披露しました。

# まちの 人

●シリーズ33●

仲良し

## 東みよし町のファミリー

(旧)三加茂町育ちの裕介さんと、恵子さんは平成20年に結婚しました。



### 松浦ファミリーの紹介

パパ ゆうすけ 裕介さん(36歳)

ママ けいこ 恵子さん(38歳)

はるき 春樹くん(5歳)

たいき 泰輝くん(3歳)

こうき 巨輝ちゃん(7か月)

**問** 二人の知り合ったきっかけは?

恵子さん:

以前勤めていた自動車販売店で知り合いました。

**問** お互いのどこに魅力を感じましたか?

お互いの優しさと笑顔に惹かれました。

**問** 町での生活はとうですか?

やさしい人達がまわりにおいて快適に過ごしています。

**問** 町に望むことはありますか?

子供が遊べる遊具のある公園があればいいと思います。

## 編集後記

▼暑かった夏も過ぎて虫の声が心地よい季節となりました。9月定例会では平成27年度の決算認定も終わりました。

▼合併から10年が過ぎ、町の財政状況もかなり改善してきましたが、今後は老朽化している公民館の更新問題や、本町と三好市を構成自治体とする「みよし広域連合」による施設更新の検討が進められていることなど、財政面での大きな課題が目前に控えています。そんな中、平成29年度より自治体の会計制度が大きく変化します。複式簿記の追加による新公会計制度と言われるものですが、これにより自治体の本来の財政状況が明らかにされるとともに、公共資本の計画的な整備や更新が進められるようになります。

▼議会においても求められる議決機関としての機能を充分に発揮できるよう、個々の議員においても自らの責任を自覚し、新制度に対応する知識を研鑽していかなければならないと決意を新たにしています。

広報特別委員会 委員 松浦 明人